

道路の整備

直轄事業

高規格幹線道路の整備

東九州自動車道のうち新直轄事業方式で国土交通省が整備をしている区間は清武南ICから日南東郷ICまで延長約28kmの区間です。このうち、日南北郷ICから日南東郷ICまで延長9.0kmの区間が開通しています。

国道の整備

県内の国道のうち国土交通省が管理している路線(一般国道の指定区間)は、国道10号、国道218号北方延岡道路、国道220号の3路線あり、延長307.3kmで全線にわたって、一次改築が完了しています。しかし、都市部及びその周辺部においては交通混雑が著しい状況になっており、現在、国道10号、国道218号においてバイパス等の建設が進められています。

また、宮崎市から日南市を連絡する幹線道路である国道220号において発生している異常気象時の事前通行規制や災害による全線通行止め解消を図り、安全安心な通行の確保及び孤立集落の解消を目的とした日南防災(北区間・南区間)の事業が進められています。このうち北区間の伊比井潮風トンネル(0.9km)が令和2年4月26日に開通し、異常気象時通行規制区間が1.8km短縮されました。

路線名	箇所名	起点	終点	延長(km)	幅員(m)	年次計画
東九州自動車道	清武JCT~日南北郷	宮崎市清武町大字今泉	日南市北郷町大字郷ノ原	19.0	12.0	H.10~
国道10号	門川日向拡幅	門川町草川	日向市平岩	12.8	23~25~31	S.45~
"	新富バイパス	新富町日置	宮崎市佐土原町下田島	4.8	25.0	S.41~
"	都城道路	都城市高木町	都城市五十町	13.4	20.5	H.11~
国道218号	蘇陽五ヶ瀬道路	熊本県上益城郡山都町塩原	五ヶ瀬町三ヶ所	7.9	12.0	R.2~
"	五ヶ瀬高千穂道路	五ヶ瀬町	高千穂町	9.2	12.0	H.30~
"	高千穂雲海橋道路	高千穂町三田井	日之影町七折	3.3	12.0	R.3~
"	高千穂日之影道路	高千穂町三田井	日之影町七折	5.1	12.0	H.20~
国道220号	日南防災(北区間)	宮崎市大字内海	日南市大字富士	2.6	10.5	H.23~
"	日南防災(南区間)	日南市宮浦	日南市宮浦	1.7	10.5	R.2~
"	日南・志布志道路	日南市大字東井分乙	日南市大字平野	3.2	12.0	H.28~
"	油津・夏井道路	日南市大字平野	鹿児島県志布志市大字志布志町帖	20.5	12.0	H.31~

県の事業

国道の整備

県内の国道のうち、県が管理している路線は16路線で、その延長は871.3kmあり、令和2年4月1日の改良率は77.9%となっております。令和3年度は国道219号、国道327号、国道447号など8路線18工区において現道拡幅やバイパス整備を進めております。

県道の整備

県内には、195路線の県道(うち有料道路1路線、自転車道2路線を含む)があります。県道は主要地方道48路線、一般県道147路線から構成されており、令和2年4月1日現在の改良率は、主要地方道74.3%、一般県道49.9%となっております。令和3年度は宮崎西環状線や竹田五ヶ瀬線など41路線55工区において現道拡幅やバイパス整備を進めております。

宮崎県の1.5車線の道路整備

現在、地域の状況に応じた交通機能を早期に確保するため、可能な限り現道を有効活用しながら、局部改良(待避所設置、突角剪除)や1車線改良を行う1.5車線の道路整備にも取り組んでいます。

背景・必要性

- 遅れている山間部の道路整備
- 厳しい財政状況
- 道路利用者の早期整備を望む声

今まで以上に効率的・効果的な事業実施が必要

『道路構造令の解説と運用(令和3年3月)』p76

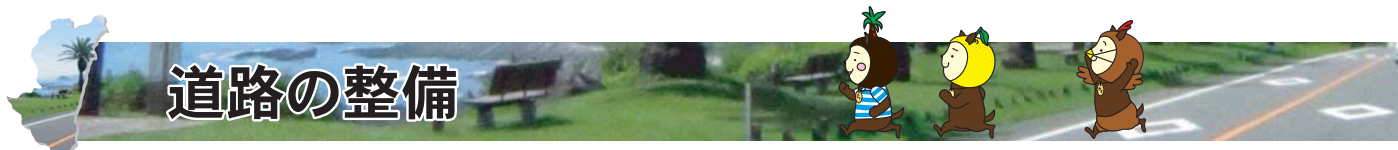
都道府県道などにおいて、地域の状況に応じた通行機能を早期に確保するため、道路構造令第3条第2項ただし書きにより、第3種第5級を採用し、1車線改良と2車線改良、局部改良などを組み合わせて整備することができる。

整備メニュー

- 可能な限り現道を利用しながら
- 突角剪除
 - 待避所設置
 - 1車線改良

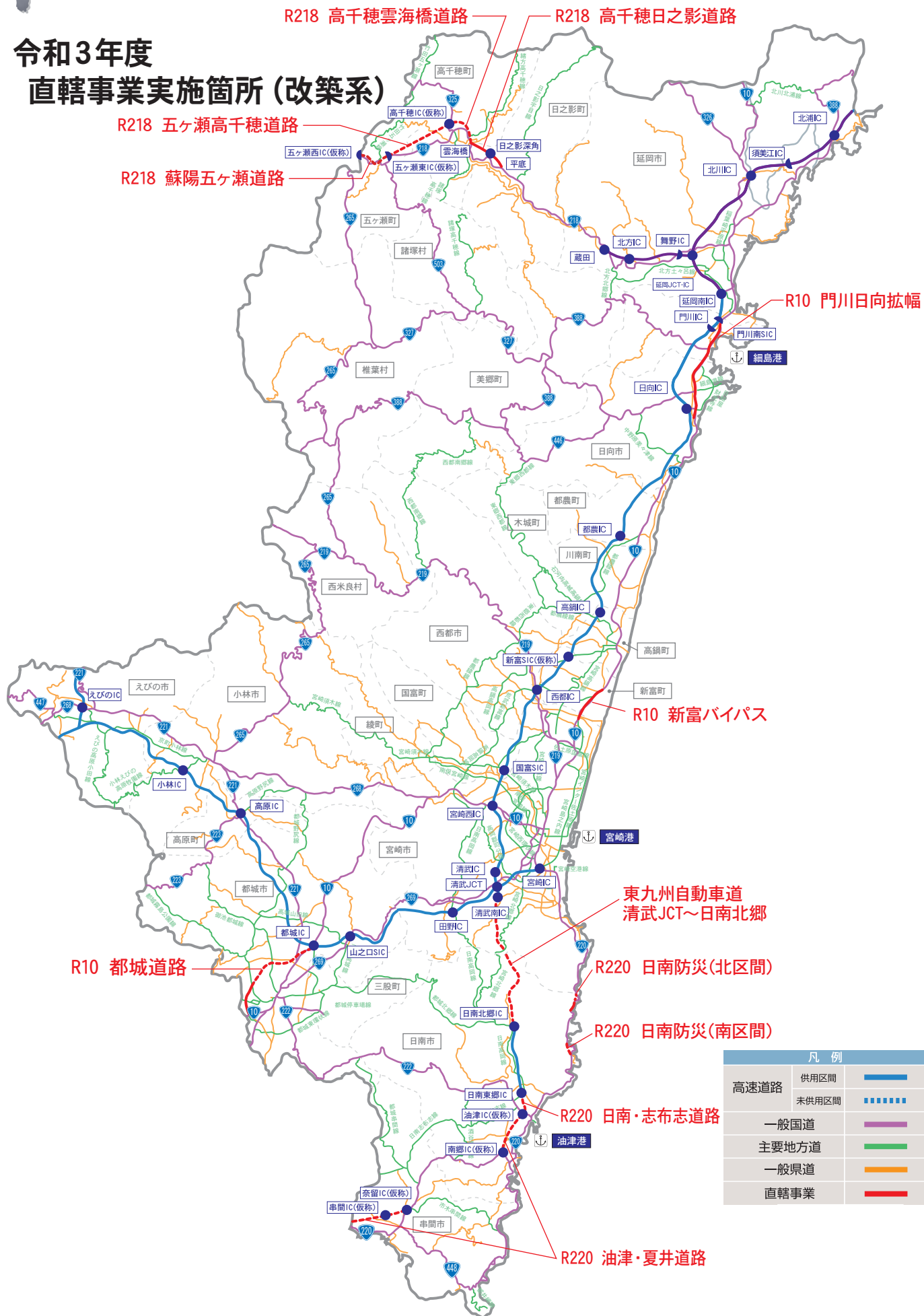
地元合意のうえ整備実施

1.5車線の道路整備のイメージ図



道路の整備

令和3年度直轄事業実施箇所(改築系)



凡例		
高速道路	供用区間	——
	未供用区間	----
一般国道		——
主要地方道		——
一般県道		——
直轄事業		——